

令和 2 年 2 月 17 日  
名古屋地方気象台

## 東海地方の春一番に関するお知らせ

昨日（16日）、東海地方で「春一番」が吹きました。

日本海には発達した低気圧があり、北へ進んでいます。このため東海地方では沿岸部を中心に南よりの風が強まり、昨日は、気温も平年の最高気温を上回りました。

このため、昨日（2月16日）を東海地方の春一番とします。

なお、昨年（平成31年）は東海地方で春一番は吹いていません。それ以前は平成30年2月28日でした。

昨日24時までの各地の最大風速と最高気温は次の通りです。

	最大風速	最高気温
名古屋 北	3.2メートル（05時53分）	10.6（24時00分）
岐阜 西北西	2.6メートル（18時48分）	10.4（24時00分）
津 西	8.7メートル（23時16分）	15.2（21時25分）
静岡 南西	8.0メートル（20時56分）	19.9（21時06分）

「春一番」は立春から春分間に吹く暖かい南よりの風のうち最初のもので、発達中の低気圧が日本海を通過するときに起こります。東海地方では、東海地方の地方気象台（名古屋・岐阜・津・静岡）のうちいずれかで、日最高気温が平年値を上回り、最大風速8m/s以上の南寄りの風が吹き、気圧配置等の気象条件を考慮して「春一番のお知らせ」を発表しています。なお、「春一番」については、気象学的な根拠・意味が明確でないことから平年値などの統計は行っていません。

問い合わせ先：名古屋地方気象台 電話 052-751-5125